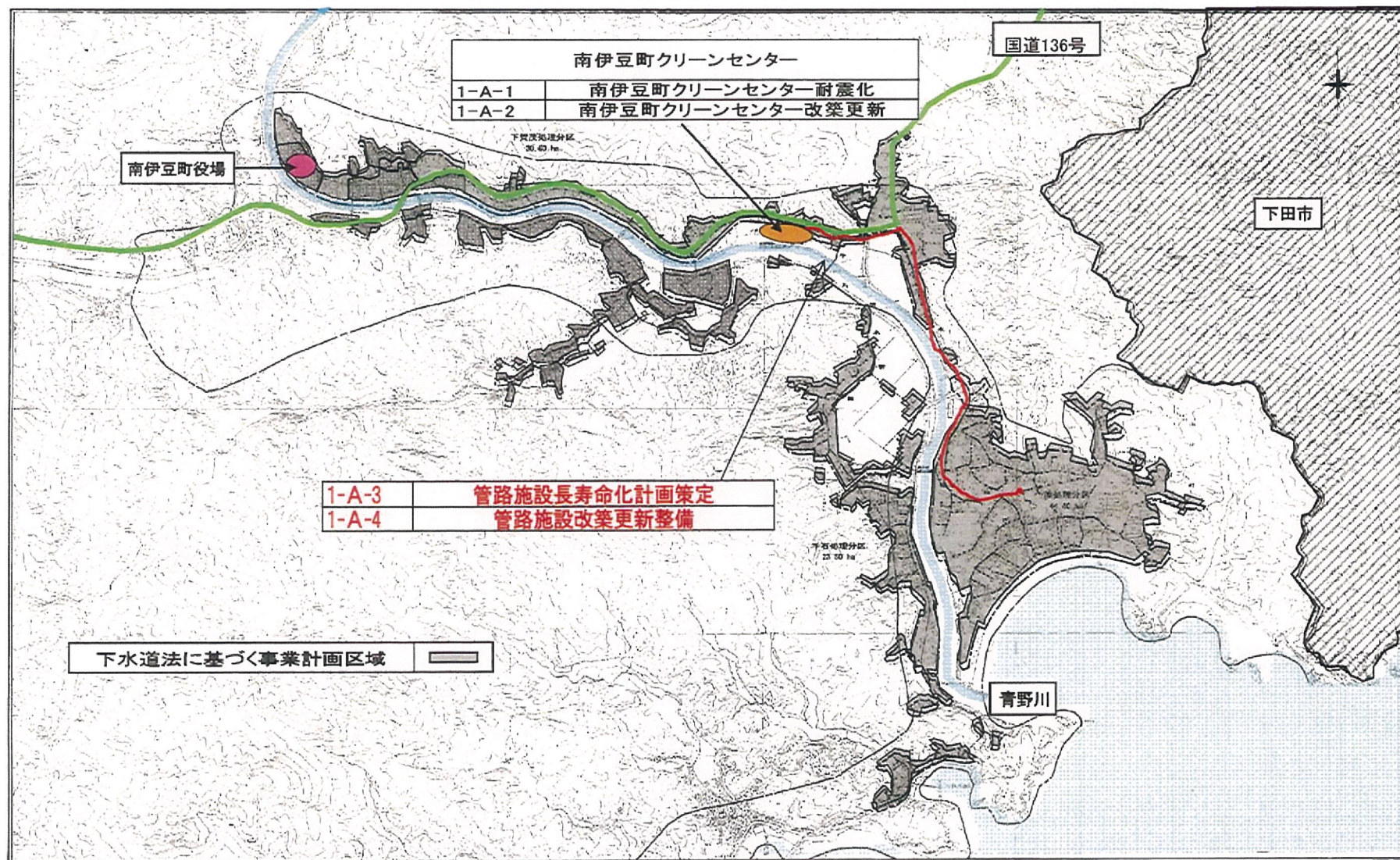


社会資本総合整備計画

計画の名称	公共下水道整備(防災・安全)																																
計画の期間	平成26年度～平成29年度(4年間)					交付対象	南伊豆町																										
計画の目標	南伊豆町クリーンセンター管理棟について耐震補強を行い、地震発生時にも管理者等の人命が守られるようにするとともに、水処理施設の管理・操作機能の確保を図る。 長寿命化計画を基に改築更新を行い、処理場の安定した水処理能力を保持し、管渠の長寿命化を図る。																																
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・処理場の耐震化率を0%(H26)から20%(H29)に増加させる。</li> <li>・処理場の改築更新率を0%(H26)から100%(H29)に増加させる。</li> <li>・既設管渠の改築更新率を0%(26年)から100%(29年)に増加させる。</li> </ul>																																
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H26当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理場の耐震化率=耐震補強が実施された施設数/耐震補強が必要な施設数</td> <td>0.0%</td> <td>—</td> <td>20.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理場の改築更新率=改築更新が実施された施設数/改築更新が必要な施設数</td> <td>0.0%</td> <td>—</td> <td>100.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>既設管渠の改築更新率=管渠更生等が実施された延長(布設後20年を経過)/改築更新を必要とする管渠延長</td> <td>0.0%</td> <td>—</td> <td>100.0%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H26当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)	処理場の耐震化率=耐震補強が実施された施設数/耐震補強が必要な施設数	0.0%	—	20.0%		処理場の改築更新率=改築更新が実施された施設数/改築更新が必要な施設数	0.0%	—	100.0%		既設管渠の改築更新率=管渠更生等が実施された延長(布設後20年を経過)/改築更新を必要とする管渠延長	0.0%	—	100.0%	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																													
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)																														
処理場の耐震化率=耐震補強が実施された施設数/耐震補強が必要な施設数	0.0%	—	20.0%																														
処理場の改築更新率=改築更新が実施された施設数/改築更新が必要な施設数	0.0%	—	100.0%																														
既設管渠の改築更新率=管渠更生等が実施された延長(布設後20年を経過)/改築更新を必要とする管渠延長	0.0%	—	100.0%																														
全体事業費	合計 (A+B+C)	543百万円	A	543百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		0.0%																						
交付対象事業																																	
A1 基幹事業																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考																			
									H26	H27	H28	H29																					
1-A-1	下水道	一般	南伊豆町	直接	南伊豆町	南伊豆町クリーンセンター耐震化事業	管理棟耐震化(壁増打ち20箇所、開口閉塞25箇所等) 延床面積 1,316.31㎡	南伊豆町					44	長寿命化 (耐震化)																			
1-A-2	下水道	一般	南伊豆町	直接	南伊豆町	南伊豆町クリーンセンター改築更新事業	水処理施設更新(好気槽内部防食6箇所、監視制御設備7箇所等) 処理能力 2,580㎡/日	南伊豆町					470	長寿命化																			
1-A-3	下水道	一般	南伊豆町	直接	南伊豆町	管路施設長寿命化計画策定	長寿命化計画策定	南伊豆町					4																				
1-A-4	下水道	一般	南伊豆町	直接	南伊豆町	管路施設改築更新整備	既設管渠更生工事等 φ500mm L=128m	南伊豆町					25	長寿命化																			
											合計	543																					
B 関連社会資本整備事業																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考																			
									H22	H23	H24	H25																					
											合計																						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																						
C 効果促進事業																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考																			
									H22	H23	H24	H25																					
											合計																						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																						
その他関連する事業																																	
計画等の名称	公共下水道整備																																
事業種別		交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考																				
								H22	H23	H24	H25																						
											合計																						
<table border="1"> <tr> <td>A'</td> <td>543百万円</td> <td>B'</td> <td>0百万円</td> <td>C'</td> <td>0百万円</td> <td>(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))</td> <td>0.0%</td> </tr> </table>												A'	543百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))	0.0%														
A'	543百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))	0.0%																										

防災・安全

計画の名称	公共下水道整備（防災・安全）	交付対象	南伊豆町
計画の期間	平成26年度～平成29年度（4年間）		



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 公共下水道整備 (防災・安全)

事業主体名: 静岡県南伊豆町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の機運	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○